



やまと

得々ニ情報

大和木材株式会社

〒891-1105

日置郡郡山町郡山1466番地

TEL ; 099-298-2288(代)

FAX ; 099-298-2290

第27号

1998年10月 1日

…木炭の性能評価が発表されました…



以前、木炭の特性について取り上げましたが、今回その木炭の特性を数値化した試験結果が明らかになりました。北海道立林産試験場が行った木炭湿気吸脱着能力の試験結果によると、杉・ミツガ・アカ松とも炭化温度が500℃のときよりも900℃の方が、湿気の吸湿・脱湿能力が大きいことが分かり、また備長炭やヤシガラ炭などの高温で炭化した木炭は、10時間測定温度・湿度サイクルでは吸湿能力のみ強く出て、脱湿能力には至らないなど、総合的な湿気吸脱着能力では炭化温度の高い炭がその能力を発揮することが分かりました。従来、400℃以上であれば良い（既報第4号）とされていますが、焼成温度による歩留まり等を考えると現在床下用に市販されているものでも十分と考えられます。

一方、福島ハイテクプラザが行ったホルムアルデヒドの吸着試験では、炭化温度による吸着能力に差はなく、24時間後の結果として1ppmで93%の吸着能力を示したそうです。このデータは炭の必要量が明確ではありませんが、ホルムアルデヒドの低減に期待できることは明らかになりました。

今回、数値的なデータが報告されたことで、経験的に言われてきた床下の調湿機能が科学的に実証され、健康な住宅を維持するために木炭が有効だと自信を持ってPRできます。

◆木炭の湿気吸脱着◆ (単位：g/kg) 北海道立林産試験場 成績表

湿度 %	時間 h r	杉 500℃	杉 900℃	ツガ 500℃	ツガ 900℃	アカ松 500℃	アカ松 900℃	備長炭 市販	竹炭 650℃	ヤシガラ活性炭 市販
57	10	73.03	92.85	85.80	96.11	69.79	93.77	45.09	33.20	46.88
90	10	108.84	156.62	120.67	172.67	113.89	143.19	84.81	62.97	150.40
57	10	90.70	130.09	103.24	156.23	96.44	128.83	92.32	53.05	160.17

[情報] 長引く不況で皆様仕事の確保にご苦労されていることと存じます。製材業界も同様で操業短縮や人員削減などを行っております。従って市場への集荷が悪くなかなか入手できない製品もあります。また原木の出材も少ない為、原木の価格は1.5~2.0倍になったものもあり、出来た製品は安くても仕方ないが、注文品はかなり高い価格でなければ製材しない傾向になってきました。材料の手配は余裕を持ってお願いします。

《定休日》週40時間の労働時間の厳守が言われておりますが、当社でも10月より、週休2日を実施することにしました。ご協力をよろしくお願いします。

(お問い合わせは、お客様サービス係の森園まで)